

1. 実現したいアイデア

現状と課題

- 寿命を迎えた大型船の多くはバングラデシュなどで解体
- 解体は現地の労働者による手作業。毎年多くの負傷事故や死亡事故が発生
- 解体時に重油などの物質が海に流出。海洋汚染の原因に
- 2025年に船舶解体時の労働者の安全や環境汚染の防止を義務付ける「シップリサイクル条約」が発効



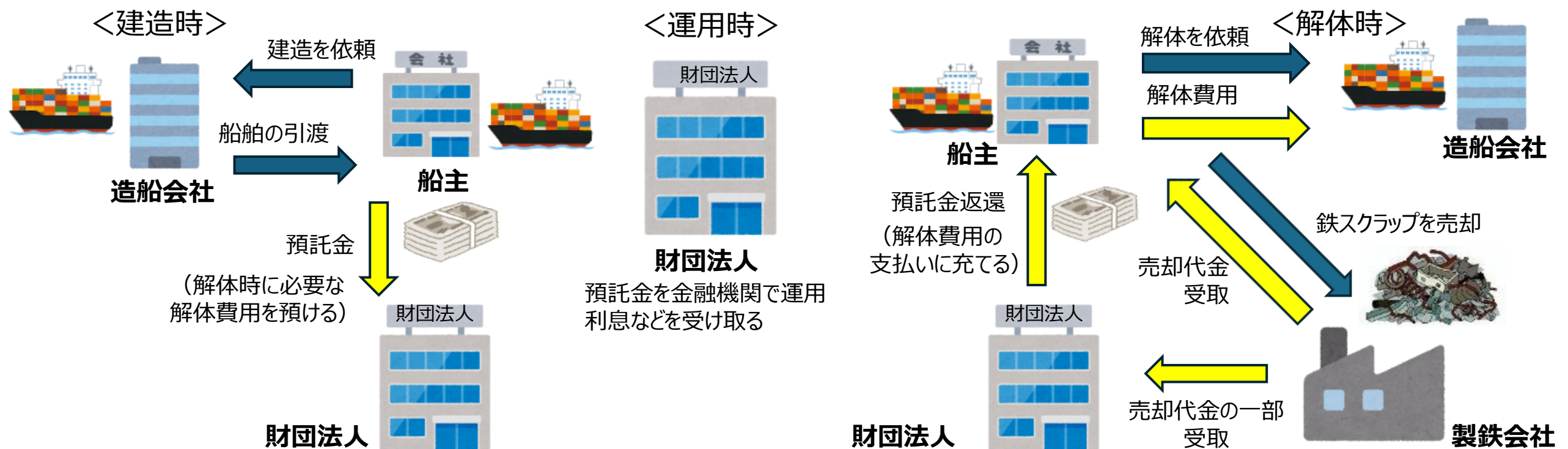
出典：船の墓場 ～悲しい解体ヤードの現状と今後～ (ship4everyone.com)
<https://www.ship4everyone.com/archives/1068>

実現したいアイデア

船舶を安全・確実に解体するための仕組みを構築するとともに、それに伴って得られるキャッシュを元に、バングラデシュなどの労働者に教育を受ける機会等を提供して、生活水準向上を後押しするアイデアを実現したい。

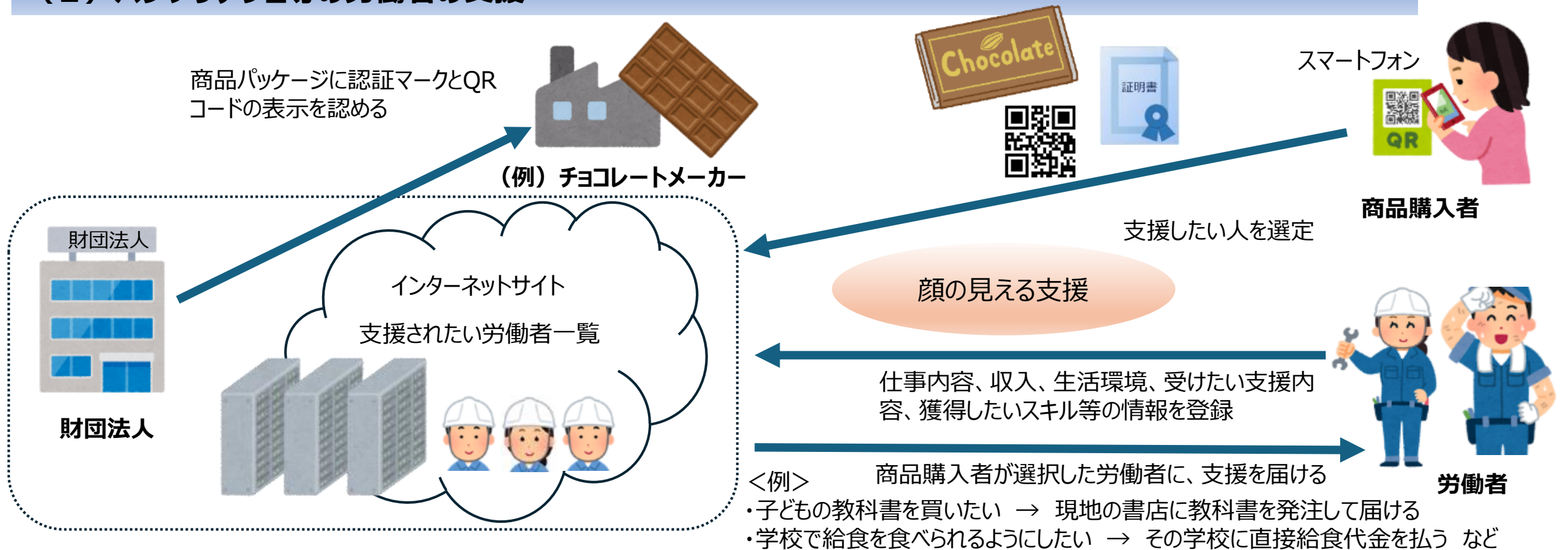
2. アイデアの実現方法

(1) 解体費用の預託から解体、鉄スクラップの売却まで



2. アイデアの実現方法

(2) バングラデシュ等の労働者の支援



3. アイデア実現のインパクト

